

磁石で方位を示す

実験概要

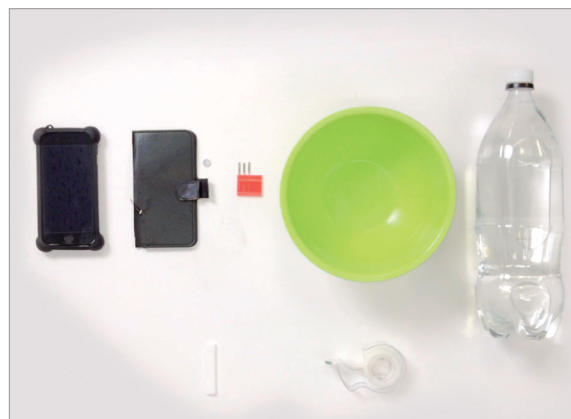
磁石になった縫い針を発泡スチロールと一緒に水に浮かべ、向きを確認する。

実験の目的

磁石が南北を向く性質を利用することによって方位を知ることができる。

実験材料

- 携帯電話
- 磁石
- 縫い針×3
- タライ
- 水
- 発泡スチロール×3
- セロハンテープ

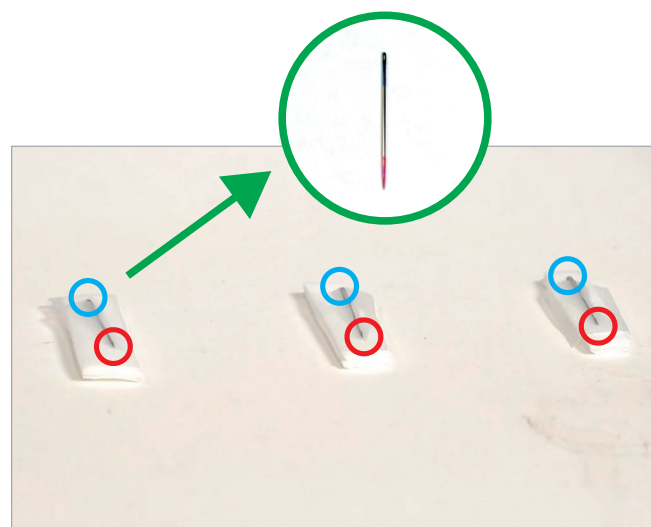


実験準備

縫い針を磁石にする



縫い針は、一方の先を磁石の一方の面で一方向にこする。



針で指をささないように注意。

実験手順

①磁石2本を水に浮かべる



②磁石を逆向きにして水に浮かべる



実験結果と実験からわかってほしいこと

- 縫い針は南北を向いた。
- 磁石は常に南北を指す。このような性質を使って方位磁針ができています。

発展

- ★ 磁化した針を水に浮かべたとき、北を指している所がN極、南側がS極である。
- ★ 生活している場所の東西南北を確認しよう。